

令和七年度一般選抜独自方式Ⅰ期問題

国語

出題意図および解答例

一

【出題意図】

評論の構成・論理を正確かつ柔軟に捉え、各設問に対し明確に解答することができる思考力・判断力を有するかを問う。

【解答例】

問一 a 推奨 b 要請 c 踏まなければ d 到来 e 正しい

問二 イ

問三 ウ

問四 (空欄A) ア (空欄D) エ

問五 ウ

問六 ア

問七 イ

問八 (ア) ○ (イ) × (ウ) ○ (エ) × (オ) ○

二

【出題意図】

ドキュメンタリーの描写・論理を正確かつ柔軟に捉え、各設問に対し明確に解答することができる思考力・判断力を有するかを問う。

【解答例】

問一 a 遭い b 提供 c 認識 d へだ(たった) e 慌ただしく

問二 (空欄A) ウ (空欄B) イ

問三 イ

問四 略

問五 エ

問六 (ア) ○ (イ) ○ (ウ) × (エ) × (オ) ○

①

令和七年度 入学試験問題（Ⅰ期）

国語

受験番号

氏名

配点
一〇〇点

時間
六十分

一 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

②

国語(Ⅰ期)

受験番号

氏名

--

(玉手慎太郎「公衆衛生の倫理学 国家は健康にどこまで介入すべきか」筑摩書房、二〇二二年、一五〇―二〇頁、出題の都合上、文章の一部を改変した。)

問一 二重傍線部 a～e の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直しなさい。

a		b		c	まなければ	d		e	
---	--	---	--	---	-------	---	--	---	--

問二 傍線部①「是正」の意味として適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 正当性を示すこと。
- イ 悪い点や間違っている点を改めること。
- ウ 物事を押し進め、実行させること。
- エ 適当と認めて、許可すること。

--

③	国語(Ⅰ期)	受験番号						氏名	
---	--------	------	--	--	--	--	--	----	--

問三 傍線部②「端的」の意味として適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 素朴で飾り気がないさま。
- イ 見せかけや偽りがなくさま。
- ウ 手っ取り早く要点だけを捉えるさま。
- エ 物事を突き詰めて考えるさま。

問四 空欄A・Dに入る最も適当な言葉を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 対比 イ 類型 ウ 効率 エ 抑圧 オ 懷疑

空欄A	空欄D
-----	-----

問五 空欄Bには次のア～オの五つの文が入ります。正しい順序に並べた時、三番目に来るものを選び、記号で答えなさい。

- ア しかし当たり前のことだが、感染症に最初からかからない方がずっとよい。
- イ 集団全体として感染症にかからないよう対処することで、市民全体の健康が守られることになるわけである。
- ウ だとすれば、より広い視点から感染の発生および拡大を防止することが求められる。
- エ 感染症に罹患した患者個人が病院で適切な治療を受けることももちろん大切なことである。
- オ すなわち、感染経路の特定とその封じ込め、感染拡大を防ぐための手立ての普及(うがい・手洗い等)、ワクチンの開発とその計画的な接種、そして場合によっては感染者の隔離措置などの実施が検討されうる。

問六 空欄Cに入る文として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 少数の人々の自律が犠牲にされること
- イ 多数の人々の健康が危険にさらされること
- ウ 公衆衛生が批判の対象となること
- エ 政策的介入を拒絶すること

問七 傍線部③「公衆衛生を無制限に追及することは自律を危険にさらしうる」とありますが、それはなぜでしょうか。最も適当な説明を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 私たちの生活のすべてを健康の観点から指定されるようになれば、自らの考えで健康的な生活を選び取る、個人々の自律的な判断が失われてしまうため。
- イ 私たちの生活全体が健康重視のものへと変えられることで、健康以外にも様々なものに価値をおいて生きる、個人々の自律的な判断が失われてしまうため。
- ウ 私たちの生活全体が、健康という単一の価値を目指したものへ方向づけられてしまうことで、健康以外の様々なものに価値をおく少数の人々の自律が侵害されるため。
- エ 健康が常に第一の価値とされる管理社会が形成され、多数のために少数が犠牲となる状況が常態化してしまうため。

④
国語(Ⅰ期)
受験番号
氏名

問八 次の説明文を読み、本文の内容と合致するものには○、合致しないものには×で答えなさい。

- ア 医療は重要な価値をもつ営みだが、十分な情報を与えた上での本人の同意(インフォームド・コンセント)を得る必要があり、勝手に施術や投薬を行えば本人の自律を無視することになる。
- イ 相手の同意を得ずに相手の利益となる行為を強制する「パターンリズム」は、個人の自律を侵害するものであり、医療においても公衆衛生においても許されない行為である。
- ウ 公衆衛生は市民全体の健康を守ることを目的としているが、隔離措置などの政策的介入の対象となるのは個人であり、多数のために少数が犠牲となる危険性が構造的に存在する。
- エ 公衆衛生は国家の政策による管理に委ねるのではなく、個人が健康維持の重要性について理解した上で、自律的な判断によって保たれるのが望ましい。
- オ 公衆衛生における倫理的正当性とは、政策による介入に倫理的観点からみて問題がないことであり、対象者の尊厳が守られていることが非常に重要である。

ア	
イ	
ウ	
エ	
オ	

二 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

--

⑤	国語(Ⅰ期)	受験番号						氏名	
---	--------	------	--	--	--	--	--	----	--

(児玉真美「死の自己決定権のゆくえ 尊厳死・「無益な治療」論・臓器移植」大月書店、二〇一三年、九九～一一一頁、出題の都合上、文章の一部を改変した。)

問一 二重傍線部 a～e の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直しなさい。

a		い	b		c		d	たった	e		ただしく
---	--	---	---	--	---	--	---	-----	---	--	------

問二 空欄 A・B に入る接続詞として、最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア また イ しかし ウ つまり エ もしくは オ ところで

空欄 A		空欄 B	
------	--	------	--

⑥	国語(Ⅰ期)	受験番号						氏名	
---	--------	------	--	--	--	--	--	----	--

問三 傍線部「ように」と同じ意味用法を持つ文を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 話されないとすると話して見たいように感ずるのが、人情の常である。(森鷗外「青年」)
- イ 古銭にまじる銀貨から西洋というものを想像するようになった。(島崎藤村「夜明け前」)
- ウ 自動車は邪魔者のない夜の大道を、矢のように走りだした。(江戸川乱歩「黒蜥蜴」)
- エ おまえらは盗人になったばかりだから、へまをしないように気をつけるんだぞ。(新見南吉「花のき村と盗人たち」)

問四 空欄Cに入る最も適当な言葉を本文中から五文字以上、十文字以内で抜き出して答えなさい。

問五 空欄Dに入る文として最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 内側へと閉じ込める窓だ。
- イ 内側から固く閉ざされた窓だ。
- ウ 内側からしか開くことのできない窓だ。
- エ 内側からは決して開けることができない窓だ。

問六 次の説明文を読み、本文の内容と合致するものには○、合致しないものには×で答えなさい。

- ア ザック・ダンラップは「意識がない可能性もあるが、意識がある可能性も依然として残っている」状態であったにも関わらず、医師から脳死の宣告を受けた。
- イ 意識がない植物状態と診断された女性が、実際には周囲で交わされている会話を聞いており、その内容を記憶していた。
- ウ 目の前の患者が「わかっていない人」であるのか、「わかっている人」であるのかを慎重に判断し、「わかっている人」に対しては「かすかな信号」を取りこぼさないよう、注意を払うべきである。
- エ 「わかっていない」ように見える患者に対しても、「わかっている」という前提で向き合い、健康な人間に接するのと同じ方法でコミュニケーションを図ることが、患者との意思疎通につながっていく。
- オ 「わかっている」ことさえ伝えられず、暗闇の中に閉じ込められた患者が、外の世界とつながるには、周りにはいる誰かが患者に残された能力を発見し、コミュニケーションの方法を模索する必要がある。

ア		イ		ウ		エ		オ	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--